

9. 機器共同利用室、模擬授業室の運営

全学教職センターでは、「機器共同利用室」（教育学部 A202）、「模擬授業室」および「教材教具作成室」（A223, A224）の管理・運営にあたっている。これらはいずれも、各学部における教員養成教育（教職関連科目）の支援業務の一部として、である。

「機器共同利用室」では、コピー機、印刷機（リソグラフ）、丁合機、ラミネーター、簡易製本機などを設置している。昨年度まで設置していた拡大カラープリンター（ポスタープリンター）はセンター事務室（A201）に移し、全体の配置を変更して、ミーティングスペースを作った。センター内での打合せ、学生との個別相談等に活用している。



「模擬授業室」（A223, A224-1）は、主に教育学部教員による授業のうち、「模擬授業」等の演習を含むものについて、教員の使用希望に応じて提供しているほか、学生によるサークル活動、教員就職・進路相談室における演習等において活用している。

A223 ではタブレット端末（iPad）20 台を充電保管庫に入れて保管し、必要に応じて教員（教育学部附属学校を含む）に貸し出してきたが、「BYOD」の定着により、授業等における使用はほぼなくなった。また大型モニター（ディスプレイ）についても、「電子黒板」機能はほぼ必要なくなり、授業における資料提示等のための使用のみとなった。小・中・高等学校における児童生徒による ICT を活用した学習活動とその指導に関わるシミュレーション等に機能するように、機器等の改善・充実を図る必要がある

「教材教具作成室」（A224-2）にはデジタルビデオカメラ 25 台、カメラスタンド（一脚）25 本、BD/DVDライター（デジタルビデオの画像データをブルーレイディスクまたはDVDに記録する）8 台をキャビネット内に保管して、授業研究等に活用できるようにしている。教育学部 3 年次の附属小中学校での教育実習において、研究授業の記録に活用された。